

新型コロナウイルス緊急事態宣言延長に伴う2020（令和2）年度千葉県一般会計予算緊急組み替え提案（億円）

2020年5月12日日本共産党千葉県議会議員団

| 増額 | | |
|---------------------------------|--------------|---------------------------|
| PCR検査センター設置 | 13.5 | 二次医療圏9カ所×0.5億円×3か月分 |
| 感染者受入れ医療機関支援（人員確保、施設整備、赤字補填など） | 240.0 | 40カ所×2億円×3か月分 |
| 医療機関、社会福祉施設等への感染防護資材支給 | 1.0 | マスク、消毒液、防護服、手袋など |
| 新型コロナ感染者対応職員への防疫等作業手当の支給と日額引き上げ | 18.0 | 月30日×3か月従事 日額2000円×のべ1万人分 |
| 中小企業再建支援事業の拡充 | 200.0 | 2回目の支給と売り上げ減少額率の緩和 |
| 臨時職員の採用（内定取り消し者など対象） | 1.8 | 100人×30万円×6か月分 |
| 予備費 | 30.0 | |
| 増額の合計 | 504.3 | |

| 財源（減額） | | |
|-----------------------------|--------------|--|
| 道路 直轄事業負担金（4分の3に圧縮） | 39.0 | 圏央道、国道 |
| 河川 直轄事業負担金（4分の3に圧縮） | 22.8 | 利根川、江戸川等河川改修、思川ダム開発、砂防 |
| 港湾 直轄事業負担金（4分の3に圧縮） | 3.0 | |
| 圏央道アクセス強化事業の先送り | 2.5 | （県費分を4分の3に圧縮） |
| 北千葉道路整備事業の圧縮・先送り | 11.3 | 印西～成田間県費分15億円を半分に圧縮し7.5億円 市川～白井間3.8億円 |
| 土地区画整理事業（4分の3に圧縮） | 19.0 | 金田西、つくば沿線3地区への繰出金を凍結 |
| 土地改良 直轄事業負担金（4分の3に圧縮） | 24.7 | 両総地区、印旛沼二期地区、成田用水地区 |
| 農道整備事業の圧縮 | 3.0 | 広域農道の先送り（県費分4分の3に圧縮） |
| 農地中間管理機構事業（4分の3に圧縮） | 1.6 | 農地集積加速化促進事業費の縮減 |
| 企業立地補助金の縮減 | 5.5 | 2020年度の新規分（26企業）4分の3に圧縮 |
| 水道広域化推進プラン策定事業凍結 | 0.3 | |
| 議員の海外調査見送り | 0.3 | |
| (?) 議員報酬・政務活動費年間減額 | 0 | （20%カットで3.9億円） |
| 地方創生臨時交付金 | 0.0 | 135.46億円（軽症者用ホテル32.17億円、中小企業再建支援170億円に充当済） |
| 緊急包括支援事業交付金の国費分 | 58.0 | 県配分73億円のうち15億円は臨時医療整備に充当済） |
| 起債（コロナ特例として防災対策や緊急防災・減災を適用） | 313.3 | 国が特例起債を認めない場合は、県独自の起債（借金） |
| 財源（減額）の合計 | 504.3 | |

参考 新たな財源確保策

大企業への法人事業税超過課税

制限率 228億円

制限税率の半分

114億円